第3回うきは市議会一般質問通告書

令和6年9月6日

質問 順	議席 番号	質問者	質問事項・質問の要旨	質問の 相手
1	5	組坂 公明 議員	<p>1. 市長の施政方針について (1) うきは市ホームページ市長あいさつに「こどもたちの世代に、より良い故郷うきはを残すこと」、「今、住む皆様がより豊かで快適に暮らせること」と目標を掲げられているが、具体的にどのような施策を行うのか伺う。</p> <p>2. 上水道・ごみ処理事業について (1) 上水道事業・ごみ処理事業について、今後どのような形で進めていくのか伺う。</p> <p>3. 公共施設等総合管理計画について (1) 将来的な財源不足の解消を図るとして、うきは市公共施設等総合管理計画を定めているが、今後、どう取り組んでいくのか伺う。特に、市民ホール・歴史資料館施設関係について、今後どう考えているのか伺う。</p> <p>4. 消防団について (1) 若者が極めて少ない過疎地(中山間地域)の消防団をどう維持していくのか伺う。</p>	市長 市長 市長 市長
2	10	中野 義信 議員	<p>1. うきは市の上水道事業について (1) 上水道事業計画については、今日まで数回一般質問をした中で、令和7年度頃に基本計画策定、10年度に県南広域水道企業団加入と前市長は答弁されていた。今回、事業説明用パンフレットができ、各自治協議会にまず説明し、市民の負担や全体の収支を示すことになっている。今後、市民が上水道事業をどのように考えていくのか重要である。「フル整備にこだわらない、水に困る市民に寄り添う新たな提案」について伺う。</p>	市長

第3回うきは市議会一般質問通告書

令和6年9月6日

質問 順	議席 番号	質問者	質問事項・質問の要旨	質問の 相手
2	10	中野 義信 議員	<p>2. 耳納クリーンステーション（ゴミ処理）の運営について</p> <p>(1) 大牟田リサイクル発電事業が令和9年度まで（令和10年3月末）になっている。福岡県や近隣自治体と協議しているが、今後の運営についてまだ決定していない。市長は「4年間で現実的な方向性を示す」としている。早急に処理計画を決めなければならないと思うがどう考えているか。</p> <p>3. 子ども子育て支援強化について</p> <p>(1) 人口減少が進む中、各自治体も少しでも人口減少を止めるためにそれぞれ対策を打っている。市長は子ども子育て支援については、子ども医療費・給食費・教材費等の段階的な負担軽減を打ち出しているが、その考え方を伺う。また、そのための概算の費用についてお答え願いたい。</p> <p>4. 男女共同参画による社会づくりについて</p> <p>(1) うきは市には、地方自治法第202条の3に基づく審議会・協議会等の35の附属機関がある。女性登用率等の令和7年度の目標、40.6%達成についての取組を伺う。</p>	<p>市長</p> <p>市長</p> <p>市長</p>
3	2	高木 亜希子 議員	<p>1. 今後のうきは市の教育行政について</p> <p>(1) 浮羽中学校の老朽化問題について考えを伺う。</p> <p>(2) 少子化が顕著な浮羽町域の小学校の在り方について考えを伺う。</p> <p>2. 公共交通施策について</p> <p>(1) 高校生以上の世代の多様化する学びを支えるための交通手段について、また、医療や福祉、小売など複数の目的との共用について考えを伺う。</p>	<p>市長</p> <p>市長</p>

第3回うきは市議会一般質問通告書

令和6年9月6日

質問 順	議席 番号	質問者	質問事項・質問の要旨	質問の 相手
4	9	岩淵 和明 議員	<p>(2) 賦課税額算定方式の変更により令和5年度の一人当たり税額は減少したが、所得割率は県内トップクラス。福岡県が示す「標準保険料」についてどのように受け止めているのか伺う。</p> <p>(3) 国保税の滞納は特に現年度分は減少していない。収納率向上を図る課題が示されているが、どのような対策を考えているのか伺う。</p>	
5	6	佐藤 裕宣 議員	<p>1. うきは市における一般選挙投票率の低下と投票率向上の取組について</p> <p>(1) 6月30日に投開票が行われた、うきは市長選挙の投票率は50%を下回る結果となった。投票率の低下に対する市長の見解を伺う。</p> <p>(2) 投票率を向上させるための取組として主権者教育が必要だと思うが、現在うきは市ではどのような主権者教育の取組が行われているか伺う。</p> <p>2. 公共施設等総合管理計画について</p> <p>(1) うきは市の公共施設の在り方について市長の現状認識を伺う。</p> <p>(2) 老朽化した公共施設については、早急に何らかの対応をとるべきと考える。とりわけ今後のかわせみホールの維持・管理について市長の方針を伺う。</p> <p>3. 浮羽究真館高校活性化について</p> <p>(1) 市内唯一の高校、浮羽究真館高校の存続・活性化に向けてどのような取組が求められるか、市長の見解を伺う。</p>	<p>市長</p> <p>市長</p> <p>市長</p>

第3回うきは市議会一般質問通告書

令和6年9月6日

質問 順	議席 番号	質問者	質問事項・質問の要旨	質問の 相手
6	12	伊藤 善康 議員	<p>4. 市議会議員補欠選挙について</p> <p>(1) 今年6月の市長選挙に当時の権藤議員が立候補した。市議会議員は一人欠員となることから同時に市議会議員補欠選挙も行われると思っていたが、結果的に補欠選挙はなかった。このことを市長はどう思われているか伺う。</p>	市長
7	8	竹永 茂美 議員	<p>1. 若者やお年寄りが住みやすいまちづくりについて、市長独自の政策を伺う。</p> <p>(1) 2024年度夏季休業中の小学校プール開放実績について教育委員会とうきは市の取組について伺う。また、こども基本法に基づく子どもたちの意見聴収についてどのようになされたのか伺う。</p> <p>(2) 就任のあいさつにあった「高齢者に新たな生きがい生まれる」の具体策について伺う。</p> <p>(3) 議員在職時、提言した高校生世代までの医療費無償化、また、小・中学校給食費無償化、保育料無償化について伺う。</p> <p>2. 安全安心のまちづくりについて、市長独自の政策を伺う。</p> <p>(1) 通学路の安全確保について2023年度実績と2024年度の計画及び基本構想について伺う。</p> <p>(2) 就学援助費の取組の現状と課題について伺う。</p> <p>3. 法律や条例、規則が守られるまちづくりについて、市長独自の政策を伺う。</p> <p>(1) 超過勤務削減策について、市職員定数補充と教育委員会の少人数学級拡大の観点から伺う。</p> <p>(2) うきは市のハラスメント防止の取組について本年度の実績と計画を伺う。</p>	<p>市長 教育長</p> <p>市長 教育長</p> <p>市長 教育長</p>

第3回うきは市議会一般質問通告書

令和6年9月6日

質問 順	議席 番号	質問者	質問事項・質問の要旨	質問の 相手
8	3	高松 幸茂 議員	<p>1. うきは市協働のまちづくり基本条例について</p> <p>「うきは市協働のまちづくり基本条例」について、これまでの定例会において一般質問を行ってきたが、新市長に対して改めて質問を行う。</p> <p>(1) 平成19(2007)年に本条例が制定されてからの「協働」の実績にはどのようなものがあると考えているか。また、課題はどうであるか、市長の認識を伺う。</p> <p>(2) 本条例の前回の見直し検討に向けた意見交換会(R4)において、「見直す必要はなく、市民と職員への浸透と定着を図る段階にとどまっている」という主旨の意見が多くあった。市民と職員への条例の浸透と定着のための方策について市長の考えを伺う。</p> <p>(3) 「第16条 情報の積極的な公開」で、情報の積極的な公開をうたっているが、高木前市長からは「公開することで著しい支障を生じるものについては非公開」との答弁があった。非公開の基準について市長の認識を伺う。</p> <p>(4) 「くじ引民主主義」の考え方のもと、大刀洗町では行政施策に住民の意見を反映するために、毎年テーマを決めて、一定以上の年齢の住民から無作為抽出で募集を行い、応募した住民で「住民協議会」を構成して、対話を通じてまちづくりの方向性を答申している。</p> <p>うきは市でもこれに取り組めば、より良い協働のまちづくりにつながり、若者の政治参加も期待できると考えるが、市長の見解を伺う。</p>	市長

第3回うきは市議会一般質問通告書

令和6年9月6日

質問 順	議席 番号	質問者	質問事項・質問の要旨	質問の 相手
10	11	佐藤 湛陽 議員	1. 新市長の市政運営について (1) 投票率48.89%と過去最低だったことについてどう思うか。 (2) 「うきはが変わる千載一遇のチャンス」と世代交代を訴えておられたがどういうことか。	市長
			2. 市政運営の公約について (1) 公約についてどう取り組んでいくのか伺う。	市長
			3. 高木前市長が残された課題について (1) 前市長が残された課題のうち、うきはテロワールに今後どのように取り組むのか。	市長